



夏の実技理論 研修終了！



爪痕

講義のあとは実査に調査に同行し、ヒグマの痕跡を確認したり、様々な動物のフンを手掛かりに1時間弱のフィールドワークを行いました。いい汗をかけた研修となりました。

7月29日に今年度の実技理論研修が札幌市北方自然教育園でおこなわれました。講師として酪農学園大学佐藤教授をお招きし、現在の都市に頻発するヒグマの出没について、その原因をお話ししていただきました。都市計画で山から都市に緑をつなげる計画が国を挙げて推進され札幌市も河川のまわりを中心に緑地帯を形成した結果、鳥や小動物だけでなくヒグマも都市におりやすくなり、さらに人は攻撃しないことを学習した結果が現在の被害を生み出しているというお話でした。



酪農学園大学 佐藤喜和教授



写真はイメージです



光の三原色を見る実験

各市町村から選ばれたレポートでセッション発表に選出されなかったとしても、それらの研究は昼の実践発表で紹介していたかどうかと
思います。毎年好評で、皆さんの工夫が詰まった実験器具を見たり聞いたりすると、その後の授業の参考になります。

今年もやります！昼の実践交流



今年度のテーマは「生徒が自ら学ぶ授業づくり」そのために必要な教材や授業の形態などを意識した研究授業を2本行います。大曲中熊谷先生は3年生で「仕事とエネルギー」から、西の里中の湯山先生は電気の範囲で現在指導案制作中です！

今年度の二次研究協議会は10月18日



シリカゲル

理科部会ではレポートを提出していただきます。うまくいかない実験や更に効率よく行う方法などをレポートで提出していただきます。その中から「これは！」というものを各市町村の代表として選出し、更にその中から二次研で発表していただく仕組みです。毎年、工夫を凝らしたレポートが提出されています。

レポートは完成しましたか？

二次研の時のお弁当
は注文しましたか？

お昼注文しましたか？



今年は北広島が開催地なので、ぐん平のお弁当です。申し込みは「ヨミ」です。QRコードで読み取ることができます。

北広島は最近エス
コフィールドが来て
栄えていますので、
おいしいお店も増え
ましたね。お昼の時
間が45分、12時
30分からは昼の実
践交流もありますの
で、お弁当をお勧め
します！

推進委員さんから
C4thで連絡来てま
すよ！

URLはこちらから

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSoAdH-ag-4NtN79AAfGzP8d3KXyB8need5C5>

